

安全意識 一層向上を

窪田建設が大会

総合建設業の窪田建設（駒ヶ根市東町）は25日、2014年度の安全大会をアイパルいなんで開いた。窪田雅則社長は、同社が12年度から2期連続で労働災害ゼロを達成し、継続中だと報告。参加した同社社員と協力会社の従業員ら約150人に、安全意識



安全表彰も行った窪田建設の安全大会

を一層高めるように要請した。

窪田社長はあいさつで、トップの安全に対する意識がゼロ災害を達成するための絶対的条件だと強調。同社が安全の基本方針に掲げる▽法違反をしてまで仕事はしない▽環境整備をきちんとする▽自分自身で絶対に事故を起こさないことを誓うの3点を改めて示し、「この三つは社長の方針だ。行動計画に沿って今期も事故がないようにしてほしい」と求めた。

協力会社でつくる信和会の新井博会長のあいさつに続き、安全表彰を実施。安全研修では、建設労働安全室安全コンサルタントの桜井武人さんを講師に、現場の安全管理について学んだ。

大会は全国安全週間（7月1～7日）を前に、安全への意識を高める狙いで開催。安全な職場環境形成に向けて全力を挙げる―などとした大会宣言を確認した。